

テスト設計コンテスト'13

アピールシート

		地域名	関西
チームID	1350001	チーム名	たからづかてすと団

チーム紹介



大阪出身者**ゼロ**!!
今年から関西で始まった勉強会メンバーで構成されています。

北から
東から
中部から
南から

warai

チーム名由来: 代表者が「宝塚在住」のため、「たからづかてすと団」と命名しました。

4名とも出身地は関西と全く関係ありません！よろしくお願いします！

社内でテスト設計を広めたい、テストの検討力を向上したい！

…想いをテスト設計コンテストにぶつけてみます。よろしくお願いします！

コンセプト

以下の3つのポイントがあります。

1. 実践ソフトウェアテストコンテスト！

「テスト設計」にはこだわらず、リアルな開発を想定しつつ、開発とテスト全体の 双方を考えました！

⇒企画書の作成と早期の妥当性検討、プロジェクト計画によるリスク検討を実施しております！

2. お好み焼き屋スタイルアーキテクチャ

お好み焼き屋さんのメタファを入れつつ、多くの人に分かりやすいテストアーキテクチャを目指してみました。

3. 多数の技術を活用したテスト検討！

自動化の検討、ユーザの考慮、ワンプレートスタイルテスト、多数の技術を試してみました。

工夫点

【企画書の検討と活用】

企画書から検討した点、企画書を活用して早期のユーザビリティ妥当性を検証する方針にしたことで、開発途中では修正することが出来ないユーザビリティの改善を開発の早い段階で実施可能になります。

【テスト対象、目的の検討】

プロダクトを取り囲む環境からテスト対象を図を描きながらモデルとの関連性を見えるようにすることで、テストの範囲を考えやすく、全員が理解しやすくなったものと考えております。

また、テスト目的についても上位のビジネス目的を見えるようにして、そこからのトレーサビリティを意識した方針を用いることにより、検討時の根拠が明確となったと考えております。

【テストフェーズへの展開、環境、自動化の検討】

検討したテスト範囲をテストフェーズに展開することで、必要なテストの環境やシミュレータといったツール、自動化環境を動かすための時期による準備の予定が明確になり、開発全体の底上を見込んでいます。

【ワンプレートスタイル】

テストを検討する範囲、目的に従って絵を記載することで、テストの検討、発想力を広げることに繋がりました。